

# Mizuho Daily Market Report

2026/2/20

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.96	155.01	+0.20	+2.27
EUR	1.1802	1.1773	▲0.0010	▲0.0098
AUD	0.7074	0.7056	+0.0014	▲0.0034
SGD	1.2669	1.2683	+0.0013	+0.0057
CNY	6.9048	6.9049	+0.0000	+0.0032
MYR	3.9128	3.9090	+0.0090	+0.0065
THB	31.15	31.17	▲0.13	+0.24
IDR	16892	16880	▲4	+62
PHP	58.01	58.00	+0.13	▲0.12
INR	90.68	90.68	+0.00	+0.08
VND	25970	25965	+0	+0

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.067%	▲1.5 bp	▲3.1 bp
日本(10年)	2.150%	+0.2 bp	▲9.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.743%	+0.4 bp	▲3.6 bp
オーストラリア(5年)	4.440%	+7.2 bp	+0.6 bp
シンガポール(5年)	1.550%	+3.1 bp	▲1.0 bp
中国(5年)	1.549%	+0.0 bp	▲0.2 bp
マレーシア(5年)	3.297%	▲0.5 bp	▲0.2 bp
タイ(5年)	1.317%	+1.0 bp	+3.7 bp
インドネシア(5年)	5.775%	+9.1 bp	+2.5 bp
フィリピン(5年)	5.555%	+1.5 bp	▲2.2 bp
インド(5年)	6.403%	+0.0 bp	▲2.4 bp
ベトナム(5年)	3.754%	+0.0 bp	▲0.4 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,395.16	▲0.5%	▲0.1%
N225(日本)	57,467.83	+0.6%	▲0.3%
STOXX50(ユーロ圏)	6,059.62	▲0.7%	+0.8%
ASX(オーストラリア)	5,712.11	▲0.5%	+2.0%
FTSTI(シンガポール)	5,001.56	+1.3%	▲0.3%
SSEC(中国)	4,082.07	+0.0%	▲1.3%
SENSEX(インド)	82,498.14	▲1.5%	▲1.4%
JKSE(インドネシア)	8,274.08	▲0.4%	+0.1%
KLSE(マレーシア)	1,752.11	+0.6%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,407.15	+0.2%	▲1.0%
SETI(タイ)	1,493.91	+1.9%	+3.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,824.09	+0.0%	+0.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	309.10	+0.4%	+0.9%
金	4,996.10	+0.4%	+1.5%
原油(WTI)	66.43	+1.9%	+1.1%
銅	12,713.58	▲0.8%	▲0.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.70	—	155.40
EUR/USD	1.1670	—	1.2050
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2830
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.8800	—	4.0130
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,700	—	26,100

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。特段の新規材料に欠けるも、前日からの流れを引き継ぎ上昇基調。一時的に下落する場面が見られるも、午後に入ると再び上値を目指す展開となり結局155円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は全般的に対ドルで軟調推移となった。昨日はインドネシアとフィリピンで中銀会合が開催された。インドネシア中銀は市場予想通り金利据え置きを決定、フィリピン中銀は国内景気押し上げのため6会合連続で25bpの金利引き下げに踏み切った。

欧州時間のドル円は、155円台前半でオープン。ドル高が一服したか上値重く、下に往って来いとなり、結局154円台後半でNYに渡った。NY市場のドル円は朝方発表された米新規失業保険申請件数は予想を下回り、同時に発表のフィラデルフィア連銀景況指数も予想を上回ったことからドルが買われる展開となり、155円台前半まで上昇。株式市場では、米小売大手の慎重な見通しや、トランプ大統領のイランに対する強固な姿勢を受けて軟調に推移する中、ドル円の上値は抑えられ、155円ちょうど付近でクローズした。

## 【金利】

昨日の米債利回りはまちまちの展開。昨日は30年物インフレ連動国債の入札があったが、堅調な需要が示されたことで、中・長期ゾーン主導で米債利回り下落する場面も見られたが、影響は限定的。米10年債利回りは前日比▲1.5bpの4.067%で引けた。

## 【予想】

本日のドル円は方向感に欠ける展開となると予想。本日は高市首相による施政方針演説が予定されているが、積極財政を危惧した円売りの流れは既に一服しているとも考えられるため、過度な警戒は不要か。一方で、東京が三連休前の五・十日ということもあり実需の売買や、週末を控えたポジシオン調整の動きが入ることも想定されるため、ドル円はもみ合い推移となると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 全国CPI  
(日本) 2月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(アジア) 1月 NZ 貿易収支  
(アジア) 1月 インド インフラ産業8業種  
(アジア) 1月 マレーシア 貿易収支  
(アジア) 2月 インド 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(アジア) 2月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(アジア) 4Q インドネシア 国際収支・経常収支  
(アジア) 4Q 韓国 韓国家計信用  
(アジア) 休場 中国、ベトナム、台湾  
(欧州) 1月 独 PPI  
(欧州) 1月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額  
(欧州) 1月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額  
(欧州) 1月 英 小売売上高  
(欧州) 2月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 2月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 2月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(欧州) 2月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(米国) 12月 PCE価格指数 / コア個人消費支出価格指数  
(米国) 12月 個人所得 / 個人支出 / 実質個人支出  
(米国) 12月 新築住宅販売件数  
(米国) 2月 ミシガン大学消費者マインド(確)  
(米国) 2月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)  
(米国) 4Q GDP(速) / GDP価格指数(速)  
(米国) 4Q コアPCE価格指数(速)  
(米国) ロガン・ダラス連銀総裁講演

せん。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。